東京医科歯科大学 TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

東南アジア医療・歯科医療ネットワークの構築を目指した大学間交流プログラム

「TMDU Dental Training Program」概要

このプログラムは、チュラロンコン大学(タイ)、インドネシア大学(インドネシア)、ホーチミン医科薬科大学(ベトナム)から歯学部学生24名を受け入れた多国間学生交流プログラムであり、小グループによる基礎・臨床分野における歯科研修、歯科医師の必須基本技術としての歯型彫刻&ワイヤーベンディングコンテストのほか、歯科分野に関わる企業の見学を行うなど、英語による実践的な歯科研修プログラムである。期間中2泊3日のグローバルリトリートや、教員間交流も実施し、各国の学生の歯科専門用語に関する共通理解を深めるため、5ヶ国語(英語、日本語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語)による基本歯科用語集を作成、活用を図った。

基礎および臨床分野における小人数教育の実施





歯科関連企業の見学(我が国の最先端の医療機器・材料の紹介)







5ヶ国語による基本歯科用語集



東京医科歯科大学 TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY 東南アジア医療・歯科医療ネットワークの構築を目指した大学間交流プログラム

[TMDU Dental Training Program -Global Retreat-]

グローバルリトリートは海外および本学の学部学生、大学院生、留学生、さらには教職員を含む計58名が参加し、2泊3日の日程で開催したものであり、各国の学生、教員が寝食を共にする中、英語による講義、KJ法によるワークショップ等の研修や文化交流プログラム等の実施を通し、密度の高い交流プログラムとなった。研修前後の比較では、学生の英語カやプレゼンテーション能力、専門知識・技術が向上しただけでなく、国際交流への関心が高まったことが分かった。これにより将来の国際医療人の育成につながることが期待できる。



KJ法によるワークショップ 英語による活発なディスカッション



KJ法による学生のプロダクト
The "Ideal Dentist" This is what I want to be













研修前後の英語力の自己評価

